

銀行会社に送還し新聞にて発表すること

一、三名(二年)復歸年九時自動車にて入社社内
に起居

一、人員 二年 26 社員 10 僱員 30 見習 15

一、警備官 百五十名 即部から鷹接

一、午後七時半出勤者の社名林支配人から訓示

一、争議 團は 大宣傳 じう 撤布

九日

一、会社例

二年一各復歸(支配人引率) 社名 十竹二人先別

安下 部花に面会す

一、既に 社送還の復歸者書に對し 希得え者 三十一名
の通信あり

一、社名は 社名出部者に對し 揮子 竹物寄贈あり

一、出勤勤人の員 二年 分

一、自 救言 團の 寄附を考み 一日の来婦人から 日本車

器の女子ナシ達へある忠告 印刷物 二〇五名に送還

一、その内 花の捲きも為す

一、会社へ出勤途中 帰る途又は自宅へ 就て争議 團員

より 欠勤 強要ある時は 速に 協所 時同 疎に 強

要せる人の 姓名を 即通知 願ふ

一、争議 團は 示威 運動の ため 二〇五名 会社を 一週 閉

大政から 伊藤 幸田 立花 鷹接の ため 来返りあり